

送迎用バスの置き去り防止を支援する 安全装置のガイドラインについて

○保育所、幼稚園、認定こども園及び特別支援学校幼稚部におけるバス送迎に当たっての安全管理の徹底に関する関係府省会議

構成員：内閣官房・内閣府・文部科学省・厚生労働省
オブザーバ：警察庁、国土交通省

○関係府省会議にて取りまとめられた緊急対策の概要（昨年10/12に公表）

① 所在確認や安全装置の装備の義務付け（内閣府等にて昨年12/28に公布）

誰が運転・乗車するかにかかわらず、バスの乗車・降車時に、幼児等の所在の確認が確実に行われるようにするため、府省令等の改正により、幼児等の所在確認と安全装置の装備を義務付ける。

② 安全装置の仕様に関するガイドラインの作成（国交省にて作成・昨年12/20に公開）

安全装置の装備が義務化されることを踏まえ、置き去り防止を支援する安全装置（仮称）の仕様に関するガイドラインを年内にとりまとめる。

③ 安全管理マニュアルの作成（内閣府等にて昨年10/12公表）

車側の対策である安全装置の装備との両輪として、送迎用バス運行に当たって園の現場に役に立ち、かつ、分かりやすく、簡潔な、安全管理の徹底に関するマニュアルを策定する。

④ 早期のこどもの安全対策促進に向けた「こどもの安心・安全対策支援パッケージ」

- (1)送迎用バスへの安全装置導入支援
- (2)登園管理システムの導入支援
- (3)こどもの見守りタグ(GPS)の導入支援
- (4)安全管理マニュアルの動画配信や研修の実施等

ガイドラインの趣旨

- 幼児等の所在の確認が確実に行われるようにすることを目的として送迎用バスの運行のための園のマニュアルの運用等のソフト面の対策と一体で、
ヒューマンエラーを補完する役割を果たすために必要なものとして、当該車両の安全装置の開発の方向性や最低限満たすべき要件等を示す。
- ガイドライン作成時点における当該装置の開発状況や送迎用バスの使用実態等も考慮しつつ、当該装置の使用者が導入の時期、具体的な機能等について、その運用実態に合わせて様々な選択肢を検討できるようにするとともに、置き去り防止の支援に真に効果のある車両の安全装置を普及させることが本ガイドラインの目的。
- 本ガイドラインは、将来の技術の発展、社会情勢等を踏まえ適宜見直すものとする。

- 送迎用バスへのこどもの置き去り事故の防止に役立つ安全装置として、最低限の要件を定めた。
- 降車時確認式、自動検知式の2種類の装置を対象とした。

降車時確認式の装置

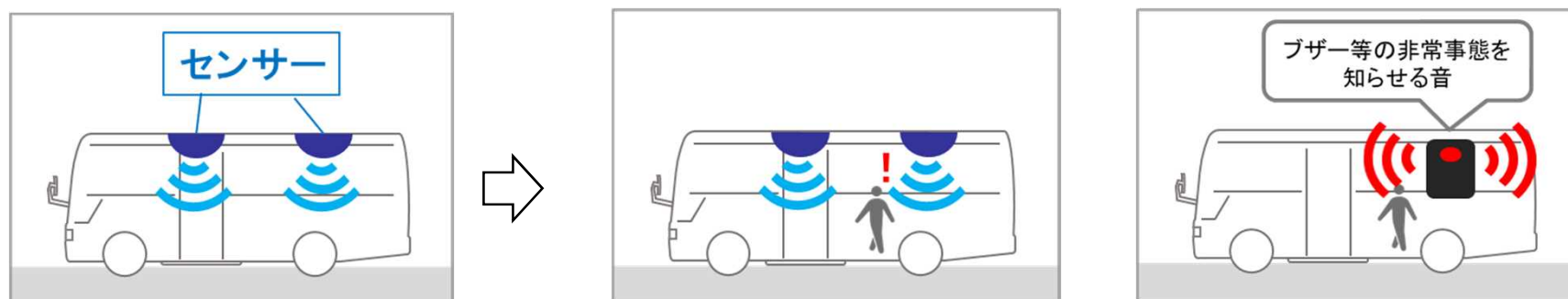


エンジン停止後、運転者等に車内の確認を促す車内向けの警報

車内を確認し、運転者等が車両後部の装置を操作すると警報が停止

確認が一定時間行われないうち、更に、車外向けに警報

自動検知式の装置



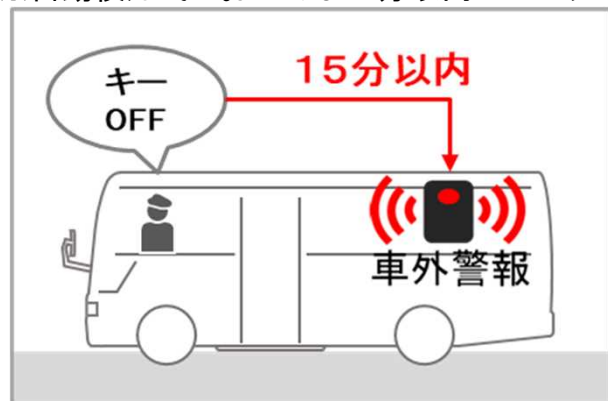
エンジン停止から一定時間後にセンサーによる車内の検知を開始

置き去りにされたこどもを検知すると、車外向けに警報

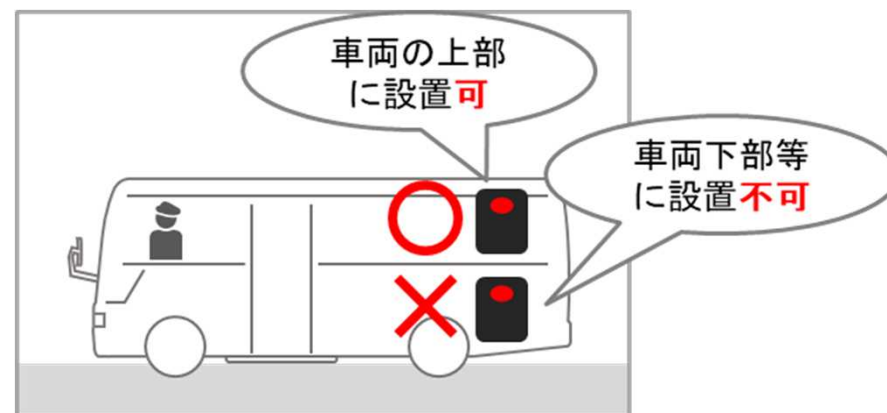
ガイドラインにおいて規定された主要要件

- ① 運転者等が車内の確認を怠った場合には、速やかに車内への警報を行うとともに、15分以内に車外への警報を発すること

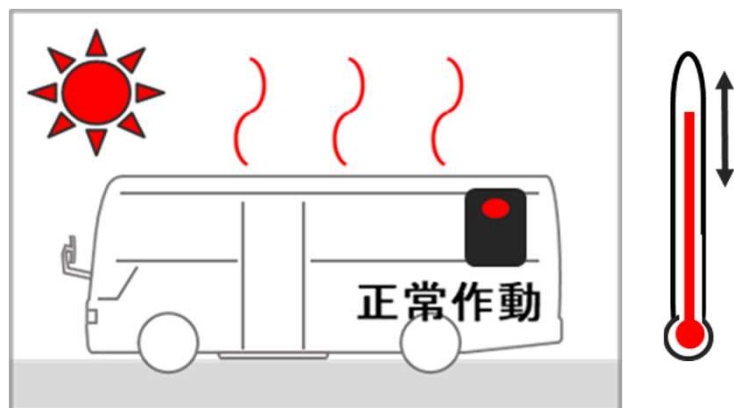
※自動検知式においては15分以内にセンサーの作動を開始



- ② こども等がいたずらできない位置に警報を停止する装置を設置すること

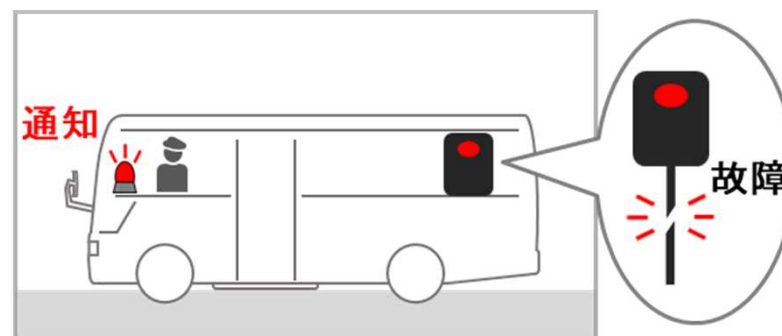


- ③ 十分な耐久性を有すること
例) -30~65°Cへの耐温性、耐震性、防水・防塵性等



- ④ 装置が故障・電源喪失した場合には、運転者等に対してアラーム等で故障を通知すること※

※電源プラグを容易に外せない装置に限り、回路を二重系にして故障の確率を低くした場合には、当該故障の通知要件を緩和する。



- ・ 内閣府と連携し、1月16日から、開発メーカーの皆様に対して、本ガイドラインへの適合確認の申請の受付を公益財団法人 日本自動車輸送技術協会にて開始。
- ・ 本ガイドラインへの適合が確認された製品を、内閣府及び国土交通省のホームページ上に1月27日からリストとして公表。装置は今後順次追加予定。

■ 内閣府HP ～送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置のリスト～

<https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/anzen/list.html>

○安全装置のリストについて

各メーカーからの申請に基づき、ガイドラインへの適合が確認された製品を掲載しています。

【令和5年1月27日時点】

認定番号	掲載日	製造メーカー名	装置名	装置の方式
A-001	令和5年1月27日	株式会社アルネット	AZ326C	降車時確認式
A-002	令和5年1月27日	株式会社アルネット	AZ426C	降車時確認式
C-001	令和5年1月27日	株式会社コアテックシステム	SBP005	併用式
C-002	令和5年1月27日	加藤電機株式会社	BS700S	併用式
C-003	令和5年1月27日	加藤電機株式会社	BS700M	併用式
C-004	令和5年1月27日	加藤電機株式会社	BS700C	併用式
C-005	令和5年1月27日	株式会社コアテックシステム	SBP006	併用式

※認定が得られた装置を随時追加します。

■ 各製品の情報はこちら

安全装置リスト(1月27日時点) (PDF形式:36KB)  | (Excel形式:32KB) 